

令和9年4月入校生 訓練コース概要

CAD技術科

知的障害以外で、
身体障害・難病・精神障害・発達障害・高次脳機能障害のある方対象

【コース番号】 5-09-34-306-16-0025

訓練期間	定員	入校日	修了日	訓練時間	必要経費(予定額)
2年	15名	令和9年4月6日(火)	令和11年3月16日(金)	原則1日7時限 8:35~15:35	1年次 75,000円 2年次 40,000円

※必要経費のほか、入校時に職業訓練生総合保険の保険料15,850円(令和8年4月1日現在)が必要です。
※休校日は、原則として土曜日、日曜日、国民の祝日です。夏休み、冬休み、春休みがそれぞれ約2週間あります。

訓練概要

訓練目標 (仕上がり像)	汎用工作機械・NC工作機械の工作法を理解し、JIS製図規則に基づき、基本的機械要素で構成された機械装置の部品図・組立図を2次元や3次元CADを用いた実習で作成し、設計製図作業に必要な知識と技能を習得することを目指します。
資格取得目標 ()内は受験料	<ul style="list-style-type: none"> 日本語ワープロ/表計算検定 各1級~3級 (各2,700円~1,900円) CAD利用技術者試験 (19,800円)、技能検定：機械製図CAD作業 (14,000円)
目指せる職種	機械製図、機械加工(汎用、NC)、生産関連事務

科目		科目の概要	時間数
訓練内容	製図、機械製図法	製図に関する規格、図形の表し方、寸法記入法などを習得し、形状や図面に記入されている情報を読み取れるようにする。	172
	機械工作法、NC工学 CAD/CAM概論	切削・研削など各種工作法や、NCプログラムを理解することにより、製造工程まで考慮した設計ができるようにする。	111
	機械工学、材料力学 応用材料力学、機械設計法	機械要素・機構などを理解し、材料の強度計算を習得することにより、設計計算ができるようにする。	180
	その他	材料、電気工学、生産工学、測定法、テクニカルイラストレーションなど、設計、製図に必要な周辺知識を習得する。	269
実技	製図基本実習、機械製図実習 CAD実習、CAD応用実習	手書き、2次元CADによる作図や3次元CADによるモデリングを学び、3次元プリンタを用いた試作を行う。	591
	機械工作実習、測定実習 NC加工実習、CAD/CAM実習	旋盤、フライス盤などの汎用工作機械を用いた加工を習得し、その後NCプログラムを作成し、NC機器での加工を習得する。	801
	機械設計実習 総合製作実習	仕様から設計計算し、作図(モデリング)、加工、組み立てという工程を通して、ものづくりの流れを学び、総合的な力をつける。	320
	その他	コンピュータ実習、図面管理実習などパソコンの基本的な操作法やワープロ、表計算などの基本、図面ファイルの管理などを習得する。	364
総訓練時間数			2,808
就職率	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	100.0%	100.0%	83.3%

※訓練の内容は、変更となる場合があります。資格取得に係る受験料は、令和8年4月1日現在の金額です。

【問い合わせ先】 広島障害者職業能力開発校 募集担当
〒734-0003 広島市南区字品東四丁目1-23 TEL: 082-254-1766 FAX: 082-254-1716
ホームページ: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/188/>